

教職に関する専門教育科目 小学校 採点基準

1枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採点上の注意	配 点	
1	1 (A) 個人の尊厳 (B) 創造性 (C) 全体の奉仕者 (D) 全力を挙げて		各4×4	
	2 教育を受ける者が、学校生活を営む上で必要な規律を重んずるとともに、自ら進んで学習に取り組む意欲を高めること。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	6	2 2
2	自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育成するとともに、学び方やものの考え方を身に付け、問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てる。	内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	1 2	
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読みやすくするために体裁を変える。</li> <li>拡大文字を用いた資料を用いる。</li> <li>振り仮名をつける。</li> <li>音声やコンピュータの読み上げを行う。</li> <li>聴覚情報を併用して伝える。</li> <li>補助用具を用いる。</li> </ul>	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各6×2	1 2
4	いじめが全ての児童等に関する問題であることに鑑み、児童等が安心して学習その他の活動に取り組むことができるよう、学校の内外を問わずいじめが行われなくなるようにすることを旨として行われなければならない。	順序は問わない。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各6×3	1 8
	全ての児童等がいじめを行わず、及び他の児童等に対して行われるいじめを認識しながらこれを放置することがないようにするため、いじめが児童等の心身に及ぼす影響その他のいじめの問題に関する児童等の理解を深めることを旨として行われなければならない。			
	いじめを受けた児童等の生命及び心身を保護することが特に重要であることを認識しつつ、国、地方公共団体、学校、地域住民、家庭その他の関係者の連携の下、いじめの問題を克服することを目指して行われなければならない。			
5	1 (A) 話したり (B) 言語		各3×2	
	2 <ul style="list-style-type: none"> <li>児童の発達の段階を考慮した表現を用いること。</li> <li>児童にとって身近なコミュニケーションの場面を設定すること。</li> <li>音声面を中心とし、アルファベットなどの文字や単語の取扱いについては、児童の学習負担に配慮しつつ、音声によるコミュニケーションを補助するものとして用いること。</li> </ul>	2つ書かれていればよい。 内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。	各3×2	1 2
6	<p>小学校にあつては各学年において、中学校や高等学校にあつては各教科において、評価規準や評価方法を明確にすること、評価結果について教師同士で検討すること、実践事例を着実に継承していくこと、授業研究等を通じ教師一人一人の力量の向上を図ることに取り組む必要がある。</p> <p>また、各学校等において、評価規準など評価に関する仕組みについて事前に説明したり、評価結果の説明を充実したりするなどして、評価に関する情報をより積極的に提供し保護者や児童生徒の理解を進めることが必要である。</p>	<p>内容を正しくとらえていれば、表現は異なってもよい。</p> <p>次の4つの視点について書いていること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評価規準や評価方法を明確にすること。</li> <li>評価結果について検討し、実践事例を着実に継承すること。</li> <li>教師の力量の向上を図ること。</li> <li>保護者の理解の促進を図ること。</li> </ul>	各6×4	2 4